

令和5年度事業計画書

広島県老人福祉施設連盟

令和5年度事業計画

1. 基本方針

広島県において令和5年度は社会経済活動を活性化させる方針であるが、新型コロナウイルスが施設・事業所にどの程度影響を及ぼすのか不透明な状況であり、行政等からの指示や社会状況によって活動が制限される場合には、本連盟も柔軟に対応できる体制づくりを行う。本連盟主催の研修、委員会等については、感染状況を鑑みて引き続きオンラインでの開催を継続することも想定し、各部会・委員会の活動行事が停滞しないよう取り組みを進める。

こうした情勢下、令和5年度も本連盟においては、施設を拠点とした『我が事・丸ごと』の地域づくりを推進し、包括的な支援体制の整備を柱に「地域共生社会」の実現を目指し、福祉人材の確保、育成、定着の促進とサービスの質の向上を図り、恒常的な人材不足を解消するため組織力の向上と職能団体と連携してイメージアップ及び外国人介護人材の適正な受け入れの情報提供を行う。

今後、公共性、継続性が求められていることを会員施設・事業所が意識し、施設機能を活用した地域公益活動が推進できるよう、「地域福祉拠点設立推進プロジェクト」を継続して実施し、地域における少子高齢化・人口減少などを踏まえた福祉ニーズに柔軟に対応するサービスの充実を図る。また、その重要な役割を担う生活相談員、介護支援専門員等のスキルアップを目指す。

更に、大きな課題となっている介護現場の人材不足の対応や職員の負担軽減を目的にICT・介護ロボット活用を推進し、業務効率化、生産性向上を進めることができるよう、全国老協と連携してエビデンスに基づく質の高いサービスを実践する仕組みづくりや利用者の自立を支援するための必要な情報提供や研修会を実施する。

加えて、大規模災害発生時には広島県が設置する広島県災害福祉支援ネットワークと連携し、災害時における高齢者など特に配慮を要する者への福祉的支援について協議するとともに、災害発生時の広域的な支援及び支援調整を行うため、避難所等で要配慮者に対する福祉的支援を行う広島県災害派遣福祉チーム（広島DWA T）への登録や、災害発生時に円滑に活動が実施できるよう、平時における研修及び訓練等に参加する。

こうした諸課題や取り組みについて組織として一つ一つ丁寧に協議対応する。

また、新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底により施設・利用者の安全安心を確保し、クラスターを発生させないよう努め、クラスターが発生した施設から要請があった場合は、県と連絡調整し、応援職員を派遣し支援する。

2. 重点事項

(1) 地域共生社会の実現に向けた取組の推進

- ・市町、県行政との連携強化
- ・他業種事業の理解促進及び関係機関等との連携
- ・全国老協との連携強化と情報の収集及び発信
- ・広島県版地域包括ケアシステムの実現強化・推進

(2) 自立支援・重度化対応機能の強化

- ・看取り介護、認知症ケア、医療的ケア、高齢者虐待等の適正化専門研修の実施
- ・科学的介護の推進
- ・高品質ケア実践のための研修の実施
- ・キャリアパス対応研修の開催（県社協協働）

(3) 介護人材の確保・定着と魅力ある職場作りの支援

- ・「広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会」への参画及び事業協力
- ・「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」の認証取得促進
- ・ロボット、ICTの導入及び生産性向上に向けた取り組み

3. 事業

(1) 各部会、委員会活動の充実強化（別途記載）

- ・会員がメリットを実感できる事業展開、組織作りを目指す。
- ・デジタル化によりオンライン会議・研修、YouTube動画配信を効果的に活用する。

(2) 各ブロック事業の実施（地域活動の強化・促進）（別途記載）

- ・施設長会議及び研修会を開催し、介護保険制度・介護報酬改定等の意見交換、施設長に求められる施設長像等研究協議を行う。
- ・社会福祉法人による各地域の公益的な取り組みの実践、理解促進を行う。
- ・職員研修会を開催し、必要となる知識・技術の習得や人材育成、人材定着について研究協議を行う。
- ・研究発表会を開催し、専門性及び資質の向上に努める。

(3) 県行政・関係機関及び団体との連携，協議（各種事業の共催・協働）

- ・ 県行政，各関係機関の会議，研修会等への参加協力をする。
- ・ 災害時及び感染症発生時における「広島さっそくネット」と連携した相互協力体制の徹底を図る。
- ・ 県行政要請によりクラスター発生時の応援職員派遣調整や発災時のDWA T派遣への協力を行う。

(4) プロジェクトチーム運営の継続

- ・ 地域福祉拠点設立推進プロジェクト会議を継続し，プロジェクト会議を通じた会員施設の地域福祉拠点としての取り組みを推進するとともに，その取り組みを会員施設へ報告し，会員施設が社会福祉法人として，各地域における地域共生社会の構築の一翼を担う地域福祉拠点となるよう取り組む。

福山ブロック

理事 柿木雅喜 (むつみ苑)

1. 施設長会議の開催

- ・ 4月, 1月
- ・ 必要時随時開催

2. 職員研修会の開催

- ・ 施設介護部門でのブロック研修 (10月)
- ・ 在宅部門でのブロック研修会 (10月 ※デイサービス部会を含む)
- ・ その他会員希望による特別研修実施

3. その他

- ・ 全国老施協関係大会等参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会参加者勸奨
- ・ 中国ブロックカントリーミーティング参加者推薦
- ・ 情報提供及び施設間の情報交換
- ・ 新設施設への連盟加入推進

尾道ブロック

理事 西原文順（せせらぎ園）

1. 施設長会議の開催

- ・ 4月, 9月, 1月
- ・ 必要時随時開催
- ・ WEB会議導入

2. 職員研修会の開催

- ・ 尾道ブロック職員研修会
- ・ デイサービス部会研修会
- ・ 生活相談員研修
- ・ その他会員希望による特別研修実施
- ・ WEB研修導入

3. その他

- ・ 全国老施協関係大会等参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会参加者勸奨
- ・ 中国ブロックカンントリーミーティング参加者推薦
- ・ 情報提供及び施設間の情報交換
- ・ 新施設への連盟加入推進
- ・ 災害時等の施設間, 地域間の連携の検討
- ・ WEB会議やWEB研修の導入

三次ブロック

理事 花本好正（慈照園）

1. 施設長会議の開催

- ・ 5月, 12月, 1月
- ・ 必要時随時開催

2. 職員研修会の開催

- ・ 施設長, 管理者研修の開催
- ・ 職員研修の開催
- ・ 職員研究発表会の開催 12月
- ・ デイサービスセンター一部会職員研修会の開催

3. その他

- ・ 全国老協関係大会等参加者勧奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勧奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会参加者勧奨
- ・ 中国ブロックカンントリーミーティング参加者推薦
- ・ 情報提供及び施設間の情報交換
- ・ 新施設への連盟加入推進
- ・ 災害時等の施設間, 地域間の連携の検討
- ・ びほくいきいきネットの共同運営継続

1. ブロック施設長会議の開催

- ・ 5月, 2月
- ・ 必要時随時開催
- ・ WEB会議活用

2. 職員研修会の開催

- ・ 職員研究発表会 施設サービス 11月
- ・ 職員研究発表会 在宅サービス 10月
- ・ デイサービスセンター部会職員研修会
- ・ 各施設からのリクエスト研修会
- ・ WEB研修活用

3. その他

- ・ 全国老協関係大会等参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会参加者勸奨
- ・ 中国ブロックカンントリーミーティング参加者推薦
- ・ 情報提供及び施設間及び行政との情報交換
- ・ 災害時等の施設間, 地域間の連携の検討
- ・ 新施設への連盟加入推進
- ・ ブロック内の課題への対応

1. 施設長会議の開催

- ・ 4月, 12月, 2月
- ・ 必要時随時開催
- ・ WEB会議の導入と定着

2. 研修会の開催

- ・ 施設長, 管理者研修の開催
- ・ 職員研修の開催
- ・ デイサービスセンター研修会の開催
- ・ 職員研究発表会の開催 12月
- ・ その他の研修会
- ・ WEB研修の導入と定着

3. その他

- ・ 全国老協関係大会等参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会参加者勸奨
- ・ 中国ブロックカンントリーミーティング参加者推薦
- ・ 情報提供及び施設間及び行政との情報交換
- ・ 新施設への連盟加入推進
- ・ WEB会議及びWEB研修の導入と定着
- ・ 災害時等の施設間, 地域間の連携の検討

廿日市・可部ブロック

理事 岩本 聖子（さいきせせらぎ園）

1. 施設長会議の開催

- ・ 7月, 11月, 2月
- ・ 必要時随時開催

2. 研修会の開催

- ・ 施設長, 事務担当者研修会の開催
- ・ ブロック施設・デイサービスセンター研修会の開催
- ・ ブロック研究発表大会の開催
- ・ その他の研修会の開催

3. その他

- ・ 全国老協関係大会等参加者勧奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勧奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会参加者勧奨
- ・ 中国ブロックカンントリーミーティング参加者推薦
- ・ 情報提供及び施設間及び行政との情報交換
- ・ 新施設への連盟加入推進
- ・ 災害時等の施設間, 地域間の連携の検討

特別養護老人ホーム部会

（「小規模・地域密着型特養部会」からの再編）

部会長 行 旨 寛 芳(ほのぼの苑)

1. 実態調査

- 1) 特別養護老人ホームの運営状況・職員採用状況・IT化推進等の実態調査の実施
- 2) WEB等意見交換会（各職種職員等）

2. 関係機関及び団体との情報交換

3. 小規模特養等に特化した情報交換・WEB研修等の実施

4. その他

養護老人ホーム部会

部会長 南 口 省 三(寿楽園)

1. 部会の開催（年2回）
2. 研修会の開催（年1回）
3. 施設長情報交換会（年1回）
4. 職員情報交換会（年1回）
5. 関係機関及び団体との情報交換，連携，要望活動
6. 全国老人福祉施設協議会との連携
7. その他

軽費・ケアハウス部会

部会長 鎌倉昌子(ケアハウスおおさ)

1. 部会の開催（年2回程度）
2. 研修会の開催（年1回）
3. 軽費・ケアハウス補助金の見直しに関する協議
4. 関係機関及び団体との情報交換, 連携
5. 公益社団法人全国老人福祉施設協議会との連携
・介護保険事業等経営委員会との連携
6. その他

デイサービスセンター部会

部会長 薄 墨 邦 明(デイサービスしまの風)

1. 部会運営会議の開催
 - ・役員会の開催（年4回以上）
2. 研修会の開催（年1回以上）
3. 情報交換会の開催（年1回以上）
4. 関係機関及び団体との情報交換, 連絡
5. その他
現状把握のためアンケート調査を実施

総務委員会

委員長 小 川 貴 之 (リーフ明神)

1. 経営支援事業
2. 他機関・団体等との連絡調整に関すること
3. 委員会の開催（2回程度）
4. ワーキンググループの運営（必要に応じて）
5. その他

研修委員会

委員長 久保田 あけみ(サンライズマリン瀬戸)

1. 施設長研修会（新型コロナウイルス感染症拡大状況を見ながら総会と併せて開催）
年3回（5月，12月，3月）
2. キャリアパス対応研修 ※広島県社会福祉協議会 社会福祉研修センターと共催
各コース（初任者・中堅職員・チームリーダー）
3. 専門職対象研修
 - 1) 本連盟単独研修
 - (1) 職場内における人材育成や業務改善等へ活かすための研修
 - (2) 協力企業等共催型セミナー ※必要に応じて開催
 - (3) 部会共通課題に対する研修 ※必要に応じて開催
 - 2) 県補助事業研修 ※県内専門学校に委託
 - (1) 喀痰吸引等指導看護師フォローアップ研修
 - 3) 広島県社会福祉協議会 社会福祉研修センター等と共催研修
※新型コロナウイルス感染症拡大状況により集合型もしくはWEB型で開催
 - (1) 看護職員研修
 - (2) 看取りケア研修
 - (3) 人権擁護研修 ※高齢者虐待に関する内容を含む
 - (4) 福祉の基本を学ぶ研修
 - (5) 経営者・管理者対象研修
 - (6) ロボット・ICT導入関係研修

※(1)～(4)は，広島県社会福祉協議会 社会福祉研修センターと共催
※(5)，(6)は，広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会と共催
 - 4) 職能団体等実施研修への参加促進
4. 老人福祉施設等研究発表会
5. 委員会の開催（年2回）

広報委員会

委員長 中山照子（あぶと健生苑）

1. 「長寿者番付」の発行
9月発行予定（1,000部）
2. 「悟楽」の発行
第96号 12月発行予定（1,000部）
3. 「老福の歩み」の発行
第78号 3月発行予定（150部, HPにPDF掲載）
4. 連盟リーフレットの更新
5. ホームページの運用
 - ・会員への連盟ホームページ利用啓発
 - ・連盟ホームページの修正, 機能追加等の対応
6. 委員会の開催（年3回）
 - ・紙誌の編集
 - ・ホームページの運用について
 - ・予算計画 決算 事業計画について
 - ・ホームページ写真コラムコンクール 各クール受賞作品の選定
7. ホームページ写真コラムコンクールの実施
 - ・ホームページ写真コラムコンクール出展作品審査会
8. その他
 - ・広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会実施事業への運営協力

次世代委員会

(「21世紀委員会」からの名称変更)

委員長 兼 池 麻 子 (誠心園)

1. 委員会の開催

- ・年3回程度開催(5月, 10月, 2月 状況によりWEB会議とする)
- ・必要時 随時開催
- ・情報共有会議として, 毎月第1火曜日にTeamsを活用し, 事業所の課題を解決するためのグループディスカッションを行う。

2. 研修会の開催

- ・「カントリーミーティング in ひろしま R5」の開催

3. 中国ブロックカントリーミーティングの運営協力

※プログラム及び開催方法(WEBの活用を含む)については, 全国21世紀委員会において協議。

4. JS次世代委員会との連携

- ・JS次世代委員会 セミナー等への参加
- ・中国ブロックカントリーミーティング参加者推薦
- ・全国老協HPを活用した各県次世代委員会(21世紀委員会)の活動状況の共有
- ・その他 必要な連携

5. その他

- ・他の委員会・部会との協働による老人福祉の普及啓発
- ・中国地区老人福祉施設協議会主催研修会等の運営協力